

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄県平和創造の森公園	対象年度	令和6年度
------	-------------	------	-------

【 目 次 】

I. 履行確認・評価

1. 維持管理業務		1
(1) 清掃		
(2) 保守・点検		
(3) 保安・警備		
(4) 小規模修繕		
(5) 備品購入		
(6) 防犯・防災対策		
(7) 料金徴収業務		
(8) 植栽管理		
2. 運營業務		4
(1) 利用実績		
1) 利用者数		
2) 施設稼働率		
(2) 運営企画		
(3) 受付・接客		
(4) 広報		
(5) 情報管理		
3. 自主事業		7

II. サービスの質の確認・評価 10

III. 財務状況の確認・評価 11

1. 事業収支	
(1) 収入	
(2) 支出	
2. 経営分析指標	

IV. 総合評価 13

1. 目標	
2. 評価結果	

附表 経営状況分析シート 15

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄県平和創造の森公園	対象年度	令和6年度
指定管理者	沖縄文化スポーツイノベーション株式会社 指定期間:令和5年4月～令和9年3月	所管課	環境部 環境再生課

I. 履行確認・評価

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉 ①トイレを常に清潔に保つ ②トイレトペーパーのストック充実 ③園内の清掃(年度計画書P3) (事業計画書P60)	○	×	①中央駐車場、多目的広場、東側のトイレの清掃(毎日) ②記載なし ③ビロティーの消毒・掃き掃除(毎日)、駐車場の枯葉掃除(週2)	①日報で確認 ②写真、現地で確認 ③月報で確認	事業計画のとおり実施された	【現状分析】 ・良好に実施された 【課題】 ・無し
〈定期清掃〉 ○一般廃棄物処理業務として再委託(年度計画書P6)	×	○	○委託により実施	○ヒアリングで確認	事業計画のとおり実施された	【現状分析】 ・良好に実施された 【課題】 ・無し

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
①トイレ、シャワー室、遊具、園路、樹木等について、1日1回以上の日常点検を行う ②浄化槽点検は業者に再委託 ③電気保安点検は業者に再委託 ④給排水設備点検は業者に再委託(年度計画書P3,6)	○	○	①トイレ、シャワー室、遊具、園路、樹木等について、1日1回、日常点検を実施。 ②浄化槽点検は再委託により実施(309人槽は月2回、180人槽は年4回) ③電気保安点検は再委託により実施(年6回) ④水道検査を実施(年1回)	①日報で確認 ②-④月報(点検票)で確認	事業計画のとおり実施された	【現状分析】 ・良好に実施された 【課題】 ・無し

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		

○機械警備業務により再委託 (年度計画書P6)	×	○	①お手植木周辺は常時センサー及びカメラ警備を実施 ②管理事務所、タンク室、多目的広場倉庫は常時センサー警備を実施 ③閉園時間中は夜間1回の巡回警備を実施	①②機械警備報告書で確認 ③巡回警備日報で確認	事業計画のとおり実施された	【現状分析】 ・良好に実施された ・当該期間中に不審者等の異常無し 【課題】 ・無し
----------------------------	---	---	--	----------------------------	---------------	--

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
○日常点検によって故障箇所を確認し、修繕を実施 (年度計画書P6)	○	○	①乗用草刈機の修繕 ②浄化槽の配管修繕 ③トイレ部品の交換 ④お手植木(リュウキュウマツ)の支柱補強 ⑤園内の漏水対応	①②③⑤月報で確認 ④現地で確認	必要箇所について適宜、実施された	【現状分析】 ・予算の範囲内で実施された 【課題】 ・園内施設等の老朽化に伴い、水漏れ等が多く発生し、修繕を必要としている

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
○備品購入の計画なし (事業計画書P1)	×	×	○備品購入なし	○備品購入なし	—	【現状分析】 ・無し 【課題】 ・無し

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
①1日1回以上の日常点検によって園内の危険箇所を確認。 ②地域を所管する警察や消防と園内の情報共有し、パトロール強化の依頼を行う。 ③様々な状況を想定した防災訓練を年2回実施する。 (年度計画書P3)	○	×	①1日1回の日常点検によって、園内の危険箇所や異常箇所を確認 ②糸満警察署に依頼し、適宜パトロールを行ってらっている ③防災訓練として、避難誘導、園内放送の機器操作、初期消火訓練を合わせて1回実施	①日報で確認 ②ヒアリングで確認 ③月報	事業計画のとおり概ね実施された	【現状分析】 ・概ね実施された 【課題】 ・無し

(7)料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
○日々の売上は、受付業務完了後に売上金と釣銭金の確認を行い、経理本部へ報告し、売上金は定期的に指定銀行口座へ入金する。入金された売上金は経理本部において確認を行う(年度計画書P2)	○	×	○多目的広場及びシャワー等の利用料金は、管理事務所の窓口において現金で前払いにより収受後、左記の手順により実施	○ヒアリング、事業報告書で確認	事業計画のとおり実施された	【現状分析】 ・良好に実施された 【課題】 ・過年度は、支払方法の多様化や経理の簡略化の点で、電子決裁の導入も試みたが、利用者が少なく、維持費がかかるため、現方法のままとしている。

(8)植栽管理

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
①生物多様性、景観、防災、レクリエーション等、緑の持つ機能を十分に発揮させることを基本方針とし、人々が集い憩える施設造りを目指す ②倒木等の発生予防を図るため、日常の維持管理作業時に折損、傾き、腐朽等の情報を収集し、収集した情報をもとに維持管理を行う(年度計画書P3)	○	×	①下刈・芝刈について、利用者数の多い区画や園路沿いなど優先順位を設定し、エリアごとに作業を実施 園内の花壇において、週2回散水・草取りを実施。状況を見ながら植替えを実施 ②樹木管理について、利用者の視認性、安全性を確保するため、枝打ち及び生垣剪定を適宜実施	①② 事業報告書、月報、日報で確認	事業計画のとおり実施された	【現状分析】 ・良好に実施された 【課題】 ・無し

1. 維持管理業務 取組改善案	園内施設の老朽化に伴い、漏水等の突発的な対応を必要とする箇所が想定される。については、年間の修繕計画を作成し、優先順位をつけつつ、引続き、適宜対応していただきたい。
--------------------	--

※「1. 維持管理業務」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度($\alpha + 1$ 年度)の主な取組改善案を記入する。

2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

			R5年度実績	(R6の)事業計画 (目標値)	R6年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
						前年比	計画比	
利用者数	個人利用者数		64,748	59,598	65,373	101%	110%	【現状分析】 ・目標値を達成 ・前年度比増 【課題】 無し
	団体利用者数	多目的広場	5,333	8,333	5,847	110%	70%	【現状分析】 ・目標値に未達 ・前年度比増 ・主にサッカー、ドローン訓練。その他グランドゴルフ、駅伝大会など ・利用件数合計175件 【課題】 ・既存利用(サッカー、ドローン)に加えて、特に平日利用使途の提案
		マヤーアブ	0	0	0	-	-	H30年度から洞内立入禁止
		上記以外 (団体での来園、撮影等)	5,007	12,069	5,892	118%	49%	【現状分析】 ・目標値に未達 ・前年度増 ・撮影等のイベント利用303件 【課題】 ・大人数の参加が可能な自主事業イベントの開催
	計		75,088	80,000	77,112	103%	96%	【現状分析】 ・目標値の96% ・前年度比増 【課題】 ・団体利用の増となる取組の検討
【評価基準（①利用状況）】 目標値に対する達成率 S：110%以上 A：100%以上、110%未満 B：80%以上、100%未満 C：80%未満					評価(①利用状況)		B	



2) 施設稼働率(利用日/開園日)

【①平日】

	R5年度実績	事業計画 (目標値)	R6年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
多目的広場	32% (61/192)	—	33% (62/190)	103%	—	【現状分析】 ・前年度比増 【課題】 ・土日祝日比べ利用率が低い
マヤーアブ	—	—	—	—	—	—
評価(①利用状況)				—		

【②土日祝日】

	R5年度実績	事業計画 (目標値)	R6年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
多目的広場	63% (69/110)	—	74% (86/116)	117%	—	【現状分析】 ・前年度増 ・主な利用はサッカー、ドローン講習会
マヤーアブ	—	—	—	—	—	—
評価(①利用状況)				—		

【①+②合計】

	R5年度実績	事業計画 (目標値)	R6年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
多目的広場	43% (130/302)	—	48% (148/306)	112%	—	【現状分析】 ・前年度比増 【課題】 ・更なる稼働率向上に向けて、平日の利用用途の提案
マヤーアブ	—	—	—	—	—	—
評価(①利用状況)				—		

(2) 運営企画

事業計画	実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	(事業報告書)	(現地確認)		
〈開園日数〉 条例第9条のとおり	記載なし	306日 月報で確認	条例のとおり実施された	【現状分析】 ・臨時休園：台風(1日:9月14日)
〈開園時間〉 条例第10条のとおり	記載なし	(夏期)4～8月 9:00～18:30 (冬季)9～3月 9:00～17:30 現地で確認	条例のとおり実施された	【課題】 ・無し

(3) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
①ニーズの多い施設については、ホームページからの予約を可能にする。 ②アンケートの回答率向上。 (事業計画書P13、P15、P28)	○	×	①記載無し ②利用者の意見やニーズを把握するために、管理事務所及び多目的広場休憩所にアンケートボックスを設置。アンケートに回答者から抽選で弊社グループの優待等を提供。園内のQRコードより電子によるアンケートも実施済	①過年度、予約環境の構築を進めていたが、現状の対応件数が電話・FAXで対応可能なことから、導入は様子見の状況 ②現地で確認	概ね事業計画のとおり実施された	【現状分析】 ・良好に実施された 【課題】 ・利便性と利用の現状とで、どのように手続きを簡略化を図るか

(4) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
○ホームページ、SNS、季刊誌等、各種媒体を活用して広報、宣伝を行う。 (年度計画書P4)	○	○	①公式ホームページを開設・運営し、公園に関する情報を掲載した ②イベント情報については、県内の副読誌(レキオ、タイムズ住宅新聞)での掲載し、周知を図った ③Instagramの公式アカウントを作成し、イベントや公園の風景等、年間198件の投稿配信を行った ④4月から月に1回、ニュースレターを作成	①ホームページを確認 ②副読誌を確認 ③Instagramを確認 ④ニュースレターを確認	事業計画のとおり実施された	【現状分析】 ・様々な媒体で周知が行われている 【課題】 ・公園の認知度向上にむけて、新たな周知方法を検討する必要がある。

(5) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
○個人情報保護の取組 (事業計画書P55、P56)	○	×	○記載なし	○個人情報(名前、電話番号、住所等の記載がある書類は、事務所内の鍵付きの書棚に置いて管理している。また、パソコン内で保管しているものについては、パスワードを設定し管理している。ヒアリングで確認	事業計画のとおり実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された 【課題】 ・無し

3. 自主事業

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
樹木自然観察会	○	×	4/27雨天予報のため中止。 園内の散策路沿いに育つ沖縄県を代表する樹木について解説する	報告書で確認	事業計画のとおり進められたが、天候不良により中止	【現状分析】 ・園内の自然を楽しめるイベント 【課題】 ・無し
春夜の星まみれ	○	○	5/3実施。 園内の季節を感じながら、星空を観察する 参加13名	報告書で確認	事業計画のとおり実施された	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・園内の自然を楽しめるイベント 【課題】 ・無し
ハイビスカスの栽培と咲かせ方	○	×	5/18未実施。 沖縄の代表的な熱帯花木について、咲かせ方を解説する	報告書で確認	実施できていない	【現状分析】 ・参加人数が少ないため中止 【課題】 ・開催周知の方法検討
ブーゲンビレアの咲かせ方	○	×	6/22未実施。 沖縄の代表的な熱帯花木について、咲かせ方を解説する	報告書で確認	実施できていない	【現状分析】 ・参加人数が少ないため中止 【課題】 ・開催周知の方法検討
星まみれの七夕	○	○	7/6実施。 園内の季節を感じながら、星空を観察する 参加35名	報告書で確認	事業計画のとおり実施された	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・園内の自然を楽しめるイベント 【課題】 ・無し

夏休み自由研究親子でどんぐり工作	○	×	8/3未実施。 どんぐりの種類や 大きさ、形の違いを 学びつつ、工作を 行う	報告書で確認	実施できていな い	【現状分析】 ・参加人数が少ないため中止 【課題】 ・開催周知の方法検討
真夏の星まみれ	○	○	8/10実施。 園内の季節を感じ ながら、星空を観 察する。 参加29名	報告書で確認	事業計画のとおり 実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・園内の自然を楽しめるイベント 【課題】 ・無し
星空観察会	○	○	8/31実施。 星空に関する談話 を行い、夏の星座 を観察する。 参加365名	報告書で確認	県や市との共催 のイベントとし て、実施された	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・園内の自然を楽しめるイベント 【課題】 ・無し。
帰化植物自然観察会	○	×	9/21未実施。 園内で生育する多 種多様の帰化植物 について観察と解 説を行う	報告書で確認	実施できていな い	【現状分析】 ・参加人数が少ないため中止 【課題】 ・開催周知の方法検討
秋のチョウ類自然観察会	○	×	10/5実施。 園内の散策路沿い に生息する沖縄島 南部を代表する チョウ類などを観察 する 参加5名	報告書で確認	事業計画のとおり 実施された	【現状分析】 ・良好に実施された ・園内の自然を楽しめるイベント 【課題】 ・無し
食べられる野草自然観察会	○	×	11/2実施。 園内を散策しなが ら食べられる野草、 毒植物の観察を行 う 参加9名	報告書で確認	事業計画のとおり 実施された	【現状分析】 ・良好に実施された ・園内の自然を楽しめるイベント 【課題】 ・無し
星まみれ(かわいい土星と魅惑のかくれんぼ)	○	○	12/8天候不良により中止 園内の季節を感じ ながら、星空を観 察する	報告書で確認	事業計画のとおり 進められたが、 未実施	【現状分析】 ・天候不良により中止 【課題】 ・無し
冬夜の星まみれ	○	○	1/12実施。 園内の季節を感じ ながら、星空を観 察する。 参加25名	報告書で確認	事業計画のとおり 実施された	【現状分析】 ・良好に実施された ・園内の自然に親しめるイベント 【課題】 ・無し
有用植物自然観察会	○	×	1/25実施。 園内に生育する有 用植物について、 生活や文化の解説 を聞きつつ観察す る。 参加6名	報告書で確認	事業計画のとおり 実施された	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・園内の自然に親しめるイベント 【課題】 ・無し
橋壁 平和ペインティング(喜屋武小学校) 第1回目	○	○	2/18実施。 地域の小学生に よって、平和への 思いを新たにす るようなイラストを橋 壁へ描く 参加83名	報告書で確認	事業計画のとおり 実施された	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・平和への思いを新たにす るイベント 【課題】 ・無し
橋壁 平和ペインティング(喜屋武小学校) 第2回目	○	○	2/21実施。 地域の小学生に よって、平和への 思いを新たにす るようなイラストを橋 壁へ描く 参加80名	報告書で確認	事業計画のとおり 実施された	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・平和への思いを新たにす るイベント 【課題】 ・無し

帰化植物自然観察会	○	×	3/1実施。 園内を散策しながら帰化植物を見つけ、その生育の様子や特徴などの解説をきく 参加3名	報告書で確認	事業計画のとおり実施された	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・園内の自然に親しめるイベント 【課題】 ・無し
橋壁 平和ペインティング(喜屋武小学校) 第3回目	○	○	3/3実施。 地域の小学生によって、平和への思いを新たにするようなイラストを橋壁へ描く 参加34名	報告書で確認	事業計画のとおり実施された	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・平和への思いを新たにしているイベント 【課題】 ・無し。
橋壁 平和ペインティング(喜屋武小学校) 第4回目	○	○	3/11実施。 地域の小学生によって、平和への思いを新たにするようなイラストを橋壁へ描く 参加41名	報告書で確認。	事業計画のとおり実施された	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・園内の自然に親しめるイベント 【課題】 ・無し。
有料レンタル(通年)	○	×	草ソリ、ボールなどの貸出	報告書で確認。	事業計画のとおり実施された	【現状分析】 ・概ね実施された 【課題】 ・無し
更衣室の貸出(通年)	○	×	利用なし	—	実施できていない	【現状分析】 ・利用者が各々で着替可能なスペースを確保している 【課題】 ・更衣室の貸出スペースの有効活用
2. 運営業務 3. 自主事業 取組改善案	【2. 運営業務】 利用者数は、目標8万人に対し、77,112人であり、目標比96%と目標に近い人数まで達している。 多目的広場の利用については、前年度より稼働率が上がっている。一方、過年度からの傾向ではあるが、平日の稼働率が低い。平日の来園者のニーズにあった利活用の方法を提案・周知をしていただきたい。 また園内において利用者の少ないエリアがあるため、当該エリアの利活用の方法を検討していただきたい。 【3. 自主事業】 平和創造の森公園の設置目的である「平和への思いを新たにしている場」とする自主事業が実施された。一方で、「緑化推進の拠点」となる活動については、募集をかけているが中止になったケースが複数見られる。については、ホームページに自主事業の年間スケジュールを掲載するなど、参加希望者に周知が行きわたるよう工夫をしていただきたい。					

※「2. 運営業務」「3. 自主事業」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度($\alpha + 1$ 年度)の主な取組改善案を記入すること。

Ⅱ. サービスの質の確認・評価

アンケート実施方法	①園内設置のアンケート用紙 147件 ②園内設置ポスターのQRコードによるアンケート用紙読込 67件	回答者数	214件	アンケート内容	別紙参照
-----------	---	------	------	---------	------

評価項目		第三者(利用者等)評価				指定管理者	現状分析・課題
		R5年度評価	R6年度目標	R6年度評価			
維持管理業務	施設・設備管理	〈満足度〉94% 施設の管理状況 満足 67% やや満足 27% やや不満 3% 不満 1%	〈満足度〉80%	〈満足度〉91% Q.職員の接客	S	(要望への対応) ・利用者の多い区画や園路沿いから優先順位をつけ、エリアごとに草刈りを作業を行っている (自己評価) 要望については、現状を踏まえつつ、実施に努める。	【現状分析】 ・施設、設備管理の満足度は高い 【課題】 ・園内は広大な敷地を有するため、草刈りの作業体制を確保しつつ、要望に応じて実施を進める必要がある
				〈改善要望〉 ・草の伸びが早い、草刈りをもっとしてほしい			
運営業務	接客対応	〈満足度〉91% Q.職員の接客 満足 71% やや満足 20% やや不満 0% 不満 0%	〈満足度〉80%	〈満足度〉95% Q.職員の接客	S	(要望への対応) ・無し (自己評価) 好評いただいた	【現状分析】 ・接客対応の満足度は高い 【課題】 ・無し
				〈改善要望〉 ・無し			
	施設・設備	〈満足度〉89% Q.設置施設 満足 68% やや満足 21% やや不満 3% 不満 0%	〈満足度〉80%	〈満足度〉90% Q.設置施設	S	(要望への対応) ・無し (自己評価) 好評いただいた	【現状分析】 ・施設、設備の満足度は高い 【課題】 ・無し
				〈改善要望〉 ・無し			
	利用条件	〈満足度〉91% Q.開園時間 満足 64% やや満足 27% やや不満 3% 不満 0%	〈満足度〉80%	〈満足度〉88% Q.開園時間	A	(要望への対応) ・無し (自己評価) 好評いただいた	【現状分析】 ・利用条件の満足度は高い ・西側駐車場の試験的な24h開放も一定の利用者を得ている。 【課題】 ・無し
				〈改善要望〉 ・無し			
自主事業		〈満足度〉98% Q.自主事業 満足 95% やや満足 3% やや不満 0% 不満 0%	〈満足度〉80%	〈満足度〉87% Q.自主事業	A	(要望への対応) アンケートの要望を今後の自主事業の計画に反映させていく (自己評価) 好評いただいた	【現状分析】 ・自主事業の満足度は高い 【課題】 ・無し
				〈改善要望〉 自主事業の開催要望が次のとおり。ドッグラン、野草の試食会、フリーマーケット、レンタル品増やす等			
総合評価 (各評価項目の平均)		〈満足度〉97%	〈満足度〉80%	〈満足度〉90%	評価 (満足度)	(自己評価) 好評いただいた	【現状分析】 ・満足度は総じて高い 【課題】 ・無し
				S			

Ⅱ. サービスの質の確認・評価 取組改善案	維持管理業務に係る施設・整備管理については、草刈りやトイレ清掃、施設修繕等の要望が常にある。アンケートの内容を検討し、優先順位をつけて対応いただきたい。 利用者の満足度は総じて高い。接客対応では、アンケートに「スタッフの方が親切」という記載もあった。今後も質の維持向上に向け、丁寧なサービスの提供に努めていただきたい。	【評価基準（②満足度）】 総合評価においては各評価項目の満足度の平均。各評価項目においてはそれぞれの満足度。 S：90%以上 A：80%以上、90%未満 B：70%以上、80%未満 C：70%未満
--------------------------	---	---

※「Ⅱ. サービスの質の確認・評価」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(α+1年度)の主な取組改善案を記入すること。

Ⅲ. 財務状況の確認・評価

1. 収支

(1) 収入

収入項目		R5年度 実績	事業計画 (当初)	事業計画 (変更後)	R6年度 実績	前年比		計画比		特記事項 (変更理由 等)
						(金額)	(%)	(金額)	(%)	
利用料金収入	多目的広場	335,700	300,000	-	374,400	38,700	112%	74,400	125%	
	広場休憩所(シャワー)	700	0	-	0	-700	0%	-	-	
	計	336,400	300,000	-	374,400	38,000	111%	74,400	125%	
指定管理料		32,153,000	32,149,000	-	32,149,000	-4,000	100%	0	100%	
自主事業収入	備品貸出	16,800	50,000	-	14,000	-2,800	83%	-36,000	28%	
	イベント	106,600	710,000	-	270,600	164,000	254%	-439,400	38%	
	自動販売機	-	50,000	-	-	-	-	-	-	
	計	123,400	810,000	-	284,600	161,200	231%	-525,400	35%	
雑収入		0	0	-	0	0	0%	-	-	
合計(A)		32,612,800	33,259,000	-	32,808,000	195,200	101%	-451,000	99%	

【現状分析】

- ・多目的広場の利用料金収入は、サッカーやドローン講習会の利用に伴い計画額に達した。
- ・自主事業は前年度比増である。一方で計画変更やイベントの中止により計画額に達しなかった。

【課題】

- ・自主事業の募集方法の工夫及び計画的な実施。

(2) 支出

支出項目	R5年度 実績	事業計画 (当初)	事業計画 (変更後)	R6年度 実績	前年比		計画比		特記事項 (変更理由 等)
					(金額)	(%)	(金額)	(%)	
人件費	17,129,608	17,742,000	－	18,111,539	981,931	105.7%	369,539	102.1%	
消耗品費	1,045,578	800,000	－	733,824	-311,754	70.2%	-66,176	91.7%	
印刷製本費	0	100,000	－	0	0	0%	-100,000	0.0%	
通信運搬費	127,552	150,000	－	165,748	38,196	129.9%	15,748	110.5%	
保険料	168,860	80,000	－	44,590	-124,270	26.4%	-35,410	55.7%	
租税公課	2,091,168	1,800,000	－	1,587,979	-503,189	75.9%	-212,021	88.2%	
広告料	118,580	150,000	－	118,580	0	100.0%	-31,420	79.1%	
事務費その他	21,065	60,000	－	11,440	-9,625	54.3%	-48,560	19.1%	支払手数料
燃料費	472,411	350,000	－	485,823	13,412	102.8%	135,823	138.8%	
光熱水費	2,407,732	2,100,000	－	2,938,647	530,915	122.1%	838,647	139.9%	
修繕費	949,876	2,379,000	－	1,766,708	816,832	186.0%	-612,292	74.3%	
委託料	4,115,092	5,170,000	－	4,046,652	-68,440	98.3%	-1,123,348	78.3%	
委託料(広報)			－						
使用料及び賃借料	1,382,306	600,000	－	1,369,329	-12,977	99.1%	769,329	228.2%	
備品購入費	0	0	－	0	0	0%	－	－	
その他管理費	2,000,062	1,100,000	－	907,044	-1,093,018	45.4%	-192,956	82.5%	
小計(B)	32,029,890	32,581,000	－	32,287,903	258,013	100.8%	-293,097	99.1%	
自主事業支出	57,853	237,000	－	232,080	174,227	401.2%	-4,920	97.9%	
合計(B)	32,087,743	32,818,000	－	32,519,983	432,240	101.3%	-298,017	99.1%	

【現状分析】

- ・リース車両の継続により貸借料が計画比増となっている。
- ・燃料、光熱水費は近年の高騰を受け計画比増となっている。

【課題】

- ・燃料、光熱水費が高騰で支出が膨らむなか、いかにコストを縮減しつつ、園内のサービスを維持するか。

2. 経営分析指標

評価指標	R5年度 実績	事業計画 (当初)	事業計画 (変更後)	R6年度 実績	前年比		計画比		特記事項 (変更理由 等)
					(金額)	(%)	(金額)	(%)	
事業収支(C) (収入(A)－支出(B))	525,057	441,000	－	288,017	-237,040	55%	-152,983	65%	
収益率 (事業収支(C)／収入(A))	1.61%	1.33%	－	0.88%	－	55%	－	66%	
利用料金比率 (利用料金収入／収入(A))	1.03%	0.90%	－	1.14%	－	111%	－	127%	
人件費比率 (人件費／支出(B))	53.4%	54.1%	－	55.7%	－	104%	－	103%	
外部委託費比率 (外部委託費合計／支出(B))	12.8%	15.8%	－	12.4%	－	97%	－	79%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)／利用者数)	427	426	－	422	-5	99%	-4	99%	R5利用者 75,088人 R6利用者 77,112人
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料／利用者数)	428	417	－	417	-11	97%	0	100%	R5利用者 75,088人 R6利用者 77,112人
【現状分析】 ・利用者の前年比増により、管理コストや自治体負担のコストが前年度より低く抑えられている。									
【課題】 ・課題特になし									

評価(③財務状況)

A

【評価基準(③財務状況)】

収益率(事業収支／収入合計)

A: 0%以上

B: -5%以上、0%未満

C: -5%未満

Ⅲ. 財務状況の確認・評価 取組改善案

・収入の範囲内での運営管理ができています。今後も、物価が高騰する可能性があるため、園内のコスト削減を意識しつつ、利用者サービスを維持していただきたい。
・自主事業については、事業計画収入額の達成にむけて、イベントの周知宣伝や大型イベントの開催に取り組んでいただきたい。

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入－支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支／収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入／収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費／支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置が確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計／支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出／利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料／利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

1. 目標

2. 評価結果

評価項目		評価指標	R5年度実績	事業計画(目標値)	R6年度実績	R6年度計画		現状分析・課題	評価(点数)	取組改善案	R7年度目標値
						前年比	計画比				
成果指標	①利用状況	利用者数	75,088	80,000	77,112	103%	96%	【現状分析】 ・目標値の96% ・前年度比増 ・個人利用者の増が主な要因 【課題】 ・団体利用者数の増に向けた取組	B (0)	・多目的広場の平日の利用率が低いため、平日の来園者の特徴を把握し、来園者のニーズにあった利用方法を提案・周知する ・大人数の参加が可能な自主イベントを開催する	85,000
	②満足度	満足度	93%	80%	90%	97%	113%	【現状分析】 ・利用者の満足度は総じて高い 【課題】 ・維持管理業務に係る施設整備・管理については、常にアンケートで要望がある	S (20)	・アンケートの内容を検討し、優先順位をつけ、対応する	80%
財務指標	③財務状況	収益率	1.61%	0%	0.88%	-	-	【現状分析】 ・収益率は目標値を達成している 【課題】 ・自主事業の収支改善	A (5)	・自主事業については、ホームページや園内に年間スケジュールを掲載するなど、参加者に周知がいきわたる工夫を行う	0%
活動指標	④重点取組事項	アンケート回収件数	270	800	214	79%	27%	【現状分析】 ・前年度比減 ・目標件数未達 【課題】 ・来園者数に比べ、回答者数が少ない	B (0)	・引続き、QRコードによるアンケート実施も行いつつ、園内の掲示箇所を増やす。 ・イベント等で来園者が見込める場合は、手配りでアンケートを依頼する	800
総合評価		○成果指標について 利用者数については前年比増であるものの、当年の目標達成まではあと僅かであった。引続き、公園の有効活用するために、設定目標の達成に向けて取り組んでいただきたい。 ○財務状況について 資材等の物価が高騰するなか、収益率0%以上で管理運営できている。引続き、サービスとコストカットのバランスを取りつつ、取り組んでいただきたい。 ○重点取組事項について アンケートの回収では、園内においてQRコード読取りで、アンケートに回答できる環境を整える工夫があった。アンケート回収の年間目標には到達したいないが、毎月、QRコードによるアンケート回答もあるので、引続き、回収件数を伸ばし、利用客のニーズ把握に努めていただきたい。									A (25)

【評価基準】**①利用状況**

目標値に対する達成率

S：110%以上

A：100%以上、110%未満

B：80%以上、100%未満

C：80%未満

②満足度

総合評価における満足度（各評価項目の平均値）

S：90%以上

A：80%以上、90%未満

B：70%以上、80%未満

C：70%未満

③財務状況

収益率（事業収支／収入合計）

A：0%以上

B：-5%以上、0%未満

C：-5%未満

④重点取組事項

目標に対する評価

S：目標を大きく上回る

A：目標を概ね達成

B：目標を下回る

【各評価項目点数】

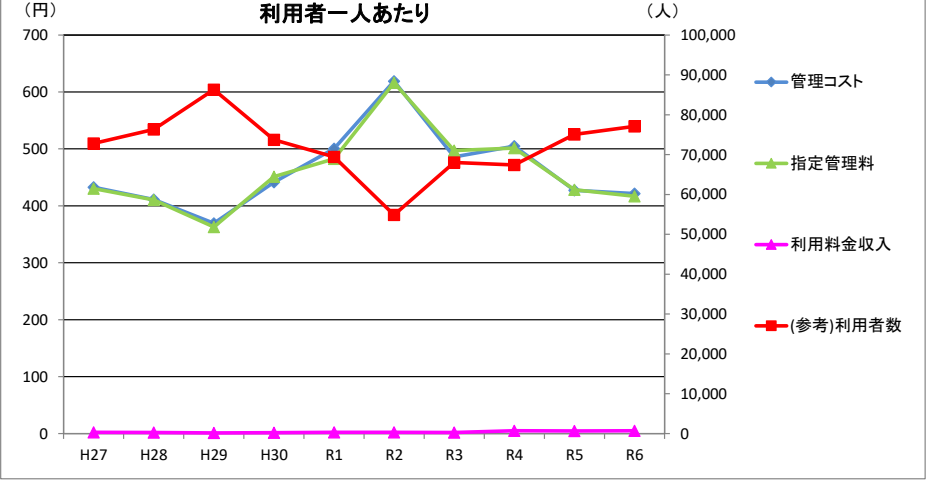
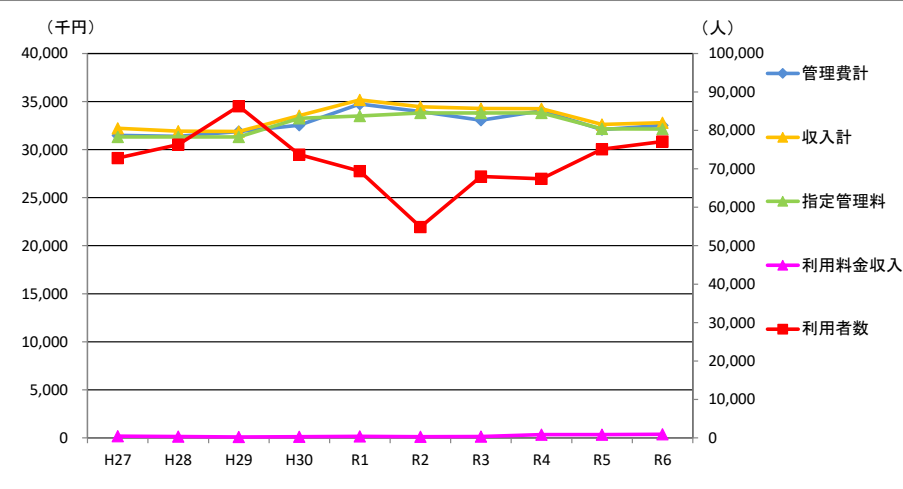
	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	—	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

【総合評価基準】

	総合評価基準
S	40点以上 かつ各評価項目において C評価がないこと
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

経営状況分析シート【施設名称:沖縄県平和創造の森公園】

指標			単位	直営	指定管理																										
成果指標	利用者数	目標	人	—														63,000	66,000	69,000	73,000	76,000	75,000	80,000							
		実績	人	107,300	110,359	111,680	123,633	99,030	71,708	57,043	59,254	60,322	76,323	72,784	76,305	86,308	73,711	69,406	54,870	68,026	67,403	75,088	77,112								
		目標比	%														117%	105%	80%	93%	89%	100%	96%								
		H24比	%								100%	102%	129%	123%	129%	146%	124%	117%	93%	115%	114%	127%	130%								
財務指標	指定管理料		千円					32,000		32,000	30,975	30,975	31,860	31,320	31,320	31,320	33,264	33,507	33,814	33,814	33,814	32,153	32,149								
	県負担割合(指定管理料／管理費計)		%							99.9%	99.3%	98.1%	99.5%	99.5%	99.8%	98.2%	102.2%	96.4%	99.5%	102.3%	99.4%	100.2%	98.9%								
	利用料金収入		千円	0				164		192	158	169	146	172	149	94	120	150	115	132	332	336	374								
	利用料金比率(利用料金収入／収入計)		%							0.6%	0.5%	0.5%	0.4%	0.5%	0.5%	0.3%	0.4%	0.4%	0.3%	0.4%	1.0%	1.0%	1.1%								
	雑入等		円	0				0		0	0	299,165	552,267	719,261	30,850	31	93	970,062	83	75	32	0	0								
	収入計		千円	0				32,164		32,192	31,485	31,783	32,559	32,212	31,922	31,888	33,548	35,175	34,454	34,287	34,263	32,613	32,808								
	管理費計		千円	35,853				32,000		32,017	31,190	31,582	32,006	31,492	31,380	31,881	32,539	34,745	33,967	33,052	34,032	32,088	32,520								
	収支		千円					164		175	295	201	553	720	542	7	1,009	430	487	1,235	231	525	288								
	収益率(収支／収入計)		%					0.51%		0.54%	0.94%	0.63%	1.70%	2.24%	1.70%	0.02%	3.01%	1.22%	1.41%	3.60%	0.67%	1.6%	0.88%								
／単位	一人あたり管理コスト		円					323	0	561	526	524	419	433	411	369	441	501	619	486	505	427	422								
	一人あたり指定管理料		円					323	0	561	523	513	417	430	410	363	451	483	616	497	502	428	417								
	一人あたり利用料金収入		円					2	0	3	3	3	2	2	2	1	2	2	2	2	5	4	5								



実績変動の要因分析

R2年度	新型コロナウイルス感染症に関する県対処方針に基づき、臨時休園(計51日間)を行ったことで、利用者数が大幅に減少した。
R3年度	新型コロナウイルス感染症に関する県対処方針に基づき、多目的広場の貸出停止(計100日間)を行ったことで、団体利用者が低迷したが、個人利用者は一定程度回復した。
R4年度	前年度から団体利用者は回復傾向にある一方、個人利用者が伸び悩んだ
R5年度	個人利用者が増加し、利用者数は、新型コロナウイルス感染症が蔓延する前の水準まで戻りつつある。
R6年度	昨年度に続き、個人利用者が増加したことで、利用者数全体も増加した。これに伴い、利用者一人あたりの管理コストが下がっている。